

# 菌興号種菌

原木きのこの 総合カタログ

2018-19

原木しいたけ他 原木栽培用きのこ種菌・資材

製造：菌興椎茸協同組合  
推奨：一般財団法人 日本きのこセンター





# 115

## 低中温 (冬春型)



露地栽培  
ハウス栽培



- 厚肉・美味でブランド化に適した品種
- 各地の各種品評会では厚肉部門の上位を独占
- コマ菌の発生最盛期は2年ほだ木、形成菌は植菌年の1年ほだ木から発生しやすい(植孔発生)
- 林内での露地栽培のほか、ハウス栽培にも適する
- 冬季に袋かけ、ビニール被覆により大形のきのこが採れる

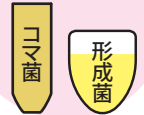
晩秋、ほだ場の最低気温が8℃以下になると自然発生が始まり、5℃以下になると発生量が増加する。冬から春は、ほだ場の最高気温が10～13℃の日が続くと本格的に発生する。

# 193

## 低中温 (冬春型)



露地栽培



- 傘は円形丸山型で大きく、周縁の巻き込みが強く、反転しにくい
- ヒダが密で美しく、市場評価が高い
- 発生の最盛期は3年ほだ木
- ほだ木寿命が長く、古ほだ木からも大形のきのこが採れる

晩秋、ほだ場の最低気温が8℃以下になると自然発生が始まり、3年ほだ木では5℃以下に安定すると発生量が増加する。冬から春は、ほだ場の最高気温が10～13℃の日が続くと本格的に発生する。分散発生型。

# 324

## 中温 (秋春型)



露地栽培  
ハウス栽培



- 傘は大きく円形平山型で、ヒダは密で美しい
- 肉質が極めて硬く、食感、とくに歯切れがよい
- 走り子(植菌年の秋～春の発生)が多い
- 発生の最盛期は2年ほだ木で、ほだ木寿命はやや短い
- 分散発生型で、生出荷に適する

秋、ほだ場の最低気温が14℃以下になると自然発生が始まり、翌年の4月にかけて分散して発生する。春の発生は、ほだ場の最高気温が10℃以上になる頃から始まる。

# 101

## 低中温 (冬春型)



露地栽培



- 傘は円形平山型で色調は明るい
- 柄は短く、傘は厚肉で肉質が硬い
- 雨子状になりやすく、明るい香信系のしいたけとなる

秋は最低気温が8℃以下の日が続くと発生が始まり、春は最高気温が10～13℃になると集中発生する。

# 141

## 低中温 (冬春型)



露地栽培  
ハウス栽培



- 傘は円形丸山型の厚肉で硬く、柄は短い
- コマ菌の発生最盛期は2年ほだ木
- 形成菌の場合は植菌年の1年ほだ木から発生しやすい(植孔発生)

晩秋、ほだ場の最低気温が8℃以下になると自然発生が始まり、5℃以下になると発生量が多くなる。冬から春は、ほだ場の最高気温が10℃以上の日が続くと発生量が増える。

# 240

## 中低温 (春秋型)



露地栽培  
ハウス栽培



- 傘は大きく、柄は短く石づきに向かうほど細くなり、採取しやすい
- 傘は円形丸山型で周縁の巻き込みが強く反転しにくい
- ほだ化が良く、発生の最盛期は2年ほだ木
- 2年ほだ木の秋の発生比率は、通常年で30%程度
- 暖冬年には、晩秋から春まで分散して発生する

秋、ほだ場の最低気温が10℃以下に安定すると発生量が増える。冬から春は、ほだ場の最高気温が10~13℃になると発生量が増加する。暖冬の年は、晩秋から翌年の4月にかけて分散して発生しやすい。

# 118 低中温 (冬春型)



露地栽培  
ハウス栽培



- 傘は円形丸山型の厚肉で硬く、柄は太い
- コマ菌の発生最盛期は2年ほだ木
- 形成菌の場合は1年ほだ木から発生しやすい(植孔発生)
- 1年ほだ木の発生量が多く浸水によるハウスの冬出し生栽培に適する
- 露地では袋かけ、ビニール被覆などを行うと高品質のきのこが採れる

晩秋、ほだ場の最低気温が8℃以下になると自然発生が始まり、5℃以下になると発生量が多くなる。冬から春は、ほだ場の最高気温が10℃以上の日が続くと発生量が増える。

# 169 低中温 (冬春型)



露地栽培



- 傘は中肉の円形丸山型で大形
- 周縁の巻き込みが強く反転しにくい
- ヒダが密で美しく、市場評価が高い
- 発生の最盛期は3年ほだ木
- ほだ木寿命が長く、古ほだ木からも大形のきのこが採れる

晩秋、ほだ場の最低気温が8℃以下になると自然発生が始まる。年内の発生は少なく、冬から春にほだ場の最高気温が10~13℃の日が続くと集中発生する。

# 170 低中温 (冬春型)



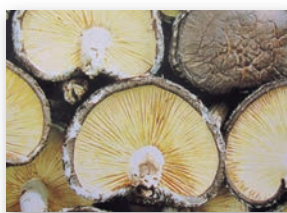
露地栽培



- 傘は中肉の円形丸山型で大形
- 周縁の巻き込みが強く反転しにくい
- ヒダが密で美しく、市場評価が高い
- 発生の最盛期は3年ほだ木
- ほだ木寿命が長い

晩秋、ほだ場の最低気温が8℃以下になると自然発生が始まる。年内の発生は少なく、冬から春にほだ場の最高気温が10~13℃の日が続くと集中発生する。

# 241 中低温 (春秋型)



露地栽培  
ハウス栽培



- 傘は円形平山型
- 中肉の良品が採れる
- 古ほだ木は秋子の発生が少なく、春に集中発生しやすい

秋は最低気温が10℃以下の日が続くと発生が始まり、春は最高気温が10~13℃になると集中発生する。

# 327 中温 (秋春型)



露地栽培



- 傘は大きく円形平山型で柄は短く、石づきが小さく採取しやすい
- 周縁の巻き込みが強く反転しにくい
- 秋子率が高く2年ほだ木で40%程度
- クヌギ推奨

秋、ほだ場の最低気温が14℃以下になると発生が始まり、翌年の4月にかけて分散して発生する。春の発生は、ほだ場の最高気温が10℃以上になる頃から始まる。

# 使用時期・発生型・適温一覧 (生用)

品種	ほだ年齢	使用時期												発生型	発生温度 成長温度 好適湿度		
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月				
537	2年													条件がそろえば使用可能	高中温 (周年型)	13~18℃以下 13~28℃ 75~90%RH	
	3年																
697	1年			※1年目はオガ菌・形成菌に限る											条件がそろえば使用可能	高中温 (周年型)	13~18℃以下 13~28℃ 75~90%RH
	2年																
	3年																
702	1年			※1年目はオガ菌・形成菌に限る											高中温 (周年型)	13~18℃以下 13~28℃ 75~90%RH	
	2年																
	3年																
706	1年			※1年目はオガ菌・形成菌に限る											条件がそろえば使用可能	高中温 (周年型)	13~18℃以下 13~30℃ 70~90%RH
	2年																
	3年																

色が濃い=集中的に発生する 薄い=諸条件により発生する ※発生する時期は標準的なもので、気象条件・栽培環境によって変わります

## 537

浸水  
ハウス栽培

高中温  
(周年型)



- 傘は円形丸山型で明るい褐色
- 肉は厚く、肉質および美味しさは 697 号と同等
- 高中温性の中でも晩生、きのこの成長・膜切れともに遅い
- 古ほだ木になっても品質劣化が少ない
- 低温耐性は 697 号よりやや低いので早めにハウス内休養へ切り替える



## 697

浸水  
ハウス栽培

高中温  
(周年型)



- 傘は円形丸山型で明るい褐色
- ヒダは美しく、市場性が高い
- 肉質が硬いので食感が良くおいしい
- 形成菌の多孔植菌によりほだ化を進めれば植菌年の使用が可能
- 真夏でも発生量・品質ともに良く、厚肉のきのこが採れる
- 冬季の休養や浸水前管理のためには 15℃以上の温度を確保する



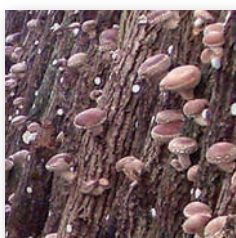
## 702

浸水  
ハウス栽培

高中温  
(周年型)



- 傘は円形丸山型で明るい茶褐色
- 肉は厚く、硬さは普通
- 形成菌の多孔植菌によりほだ化を進めれば植菌年に2回程度の使用が可能
- 冬季に保温・保湿すれば周年栽培可能
- 休養中散水によって芽数を増やしやすい豊産型品種
- 湿度は 697 号より若干低めに管理
- 多湿時期には、換気によってハウス内湿度を下げる



## 706

浸水  
ハウス栽培

高中温  
(周年型)





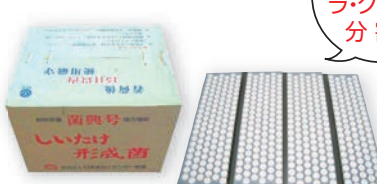











- 傘は円形丸山型、茶褐色
- 肉は厚く、膜切れが遅い
- 形成菌を植菌し、ほだ化を進めれば植菌年の 10 月中旬以降の使用が可能
- 冬季に使用する場合は 702 号よりも温度設定を高めにする
- 697・702 号より夏の高温時に強い傾向がある



# 原木栽培用種菌・植菌資材

## 種菌とキリ先の適合一覧

種菌種類	コマ菌	形成菌	オガ菌	
種菌形状 サイズ	 直径と長さ 8.0mm×20.0mm	 直径と長さ 12.7mm×20.0mm	 1300cc	
包装形態	 1函(1,000個入) 1袋(500個入)	 1ケース (460ヶ/シート×22シート)	 1本 (1,300 cc 入)	
対応キリ	一般材	 8.0mm	 12.7mm	 12.0mm
	ハイス材	 8.0mm	 12.7mm	 12.0mm
	一般材 ストッパー付き	 8.0mm	 12.7mm	

実用新案  
ラ・ク・ラ・ク  
分割♪

- その他資材
- 一般材マークキリ(8.0mm)
  - 超深植キリ(8.0mm)
  - 駒用打ち込み器一式(8.0mm)
  - コレクト栓
  - フーロー
  - ジャンボドーム(有孔タイプ・雨よけタイプ)



### 菌興式椎茸乾燥機

# 全自動 KK-45型

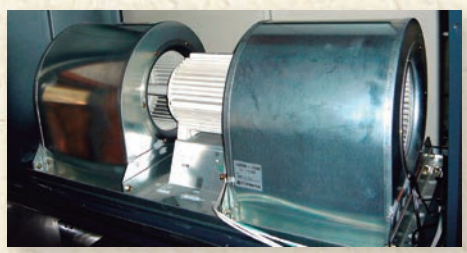
仕様

- エビラ収容量 : 45枚(60×120cm)
- 外 寸 : 幅2,790×高さ2,103×奥行1,302mm  
(設置ベース含まず)
- 送 風 機 : CL-75S单相200V750W H種  
乾燥機用両軸シロッコファン
- 風 量・静 圧 : 110m<sup>3</sup>/min・155Pa
- バ ー ナ ー : オリンピアOM-ONS 1.25G
- 使 用 燃 料 : 白灯油
- 制 御 盤 : 菌興式全自動制御盤
- 定格電圧・消費電力 : 送風機单相200V750W  
操作盤单相100V120W

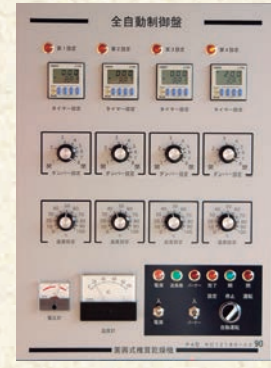
上記仕様は予告なしに変更することがあります

### 送風機:CL-75S 乾燥機用両軸シロッコファン搭載

長年の試験結果から、シロッコファンの搭載は必要不可欠という結論に達しました。  
KK-45型には乾燥機用両軸シロッコファンが搭載されています。



### 菌興式的全自動制御盤は 生産者の乾燥テクニックをプログラム可能!!



きのこの採取時の状況・  
品種に応じた生産者の  
乾燥テクニックをプログラム  
できます。

### 高性能安全システム

制御用温度計の他に二つの  
安全装置温度計を装備し、  
多重監視システムで安全を  
確保しています。

# しいたけ以外の原木栽培用きのこ種菌

## なめこ (極早生・早生(ジャンボなめこ)・晩生)

※ ↓赤字の樹種は  
1年目から発生可能

- 原木の種類 ナラ類・サクラ類・カエデ類・シデ類・シイ類  
クルミ類・ヤナギ類・トチノキ・ブナ・クリ



種 菌	発生温度	種 類	発 生 時 期														
			7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6			
なめこ	極 早 生	8~20℃	コマ														
	早 生 (ジャンボなめこ)	8~15℃	オガ コマ														
	晩 生	5~15℃	コマ														

## ひらたけ

- 原木の種類 エノキ・クルミ類・ヤナギ類・ポプラ  
ハンノキ・ドロノキ・ウコギ類



種 菌	発生温度	種 類	発 生 時 期														
			7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6			
ひらたけ	10~20℃	オガ コマ															

## きくらげ



- 原木の種類  
アカメガシワ  
エノキ・カキ・クワ

種 菌	発生温度	種 類	発 生 時 期														
			7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6			
きくらげ	15~25℃	コマ															

## くりたけ



- 原木の種類  
ナラ類・クリ  
クヌギ・サクラ類

種 菌	発生温度	種 類	発 生 時 期														
			7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6			
くりたけ	8~18℃	コマ															

## 品種と種菌タイプ一覧

品 種	しいたけ														なめこ			ひらたけ	きくらげ	くりたけ	
	101	115	118	141	169	170	193	240	241	324	327	537	697	702	706	極早生	早生				晩生
種駒 (1,000個入)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
種駒 (500個入)		○					○		○								○		○	○	○
オガ菌		○	○	○			○		○			○	○	○	○		○		○		
形成菌		○	○	○			○	○				○	○	○	○						

きのこ種菌の拡大培養は種苗法により固く禁じられております。

生産者の皆さまの経営の安定化ときのご栽培技術の向上を図るため、  
全国の主要な産地に技術指導員を配置し、きめ細かい普及指導を行っています。

技術指導員事務所

北陸駐在

〒920-0024  
石川県金沢市西念4-7-1  
☎(076)223-2956  
FAX(076)222-5156

鳥取事務所

〒689-1125 鳥取県鳥取市古郡家211  
☎(0857)51-8132  
FAX(0857)51-8133

鳥取事務所 三次支所

〒728-0006  
広島県三次市畠敷町916-2  
☎(0824)63-1226  
FAX(0824)63-2012

九州本部

大分事務所 対馬駐在  
〒817-0322  
長崎県対馬市美津島町  
鶏知甲233-4  
☎(080)5234-0966

九州本部 大分事務所

〒879-5521  
大分県由布市挾間町鬼瀬423-1  
☎(097)583-5608  
FAX(097)583-5601

本部

四国事務所

〒795-0071 愛媛県大洲市新谷室戸乙1523  
☎(0893)25-6199 FAX(0893)25-6197

九州本部 日向事務所

〒883-0033 宮崎県日向市塩見1506-1  
☎(0982)52-5551 FAX(0982)52-1869

中部駐在

〒481-0038 愛知県北名古屋市長重広畑28-103  
☎(0568)26-3520 FAX(0568)26-3521

静岡駐在

〒410-2407 静岡県伊豆市柏久保118  
☎(0558)72-6675  
FAX(0558)72-0894

関東・東北事務所

〒329-1105  
栃木県宇都宮市中岡本町2925-14  
☎(028)673-1238  
FAX(028)673-1090

関東・東北事務所 盛岡支所

〒020-0861  
岩手県盛岡市仙北2-2-24  
☎(019)636-4059  
FAX(019)635-1359

◇種菌、資材のご注文は各地の事務所・受注センターへ

菌興椎茸協同組合

種菌資材受注センター

〒680-0864 鳥取県鳥取市吉成140-1  
☎0120-606-054 FAX 0120-606-055  
<http://www.k-siitake.com/>



◇栽培や種菌、資材のご相談は(一財)日本きのこセンターへ

一般財団法人 日本きのこセンター

本部 〒680-0845 鳥取県鳥取市富安1-84  
☎(0857)22-6161(代表) FAX(0857)29-1292  
<http://www.kinokonet.com/>



(一財)日本きのこセンター  
マスコットキャラクター  
原木しい太くん



原木きのこで

おいしく

たのしく

いきいきと!

日本きのこセンターは原木きのこ栽培を応援しています